

広報 そじゃ



わたしたちが考え、わたしたちが行動するまち

いざ
全国50位内へ
チヨッピ

CONTENTS

- 救える命があれば駆けつける…… 2
- インターシップ 人間力を鍛える…… 6
- お知らせ…… 14
- そうじゃ!ヘルシーメニュー…… 29
- 総社観光大学…… 30
- フォトニュース…… 34

2014
平成26年
No. 115

10



平成26年10月号 No. 115
平成26年10月1日発行

発行/総社市役所 編集/企画課広報広聴係
電話0866(92)8214
Eメール kikaku@city.soja.okayama.jp

〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号
広報紙の配布 電話0866(92)8218(総務課) FAX0866(93)9479
総社市役所のホームページ http://www.city.soja.okayama.jp/ 総社市携帯サイト



総社高等学校演劇部の部員。それぞれの役割に責任をもって取り組んでいる

high school student's
青春の1ページ
部活動紹介 7
club introduction

総社高等学校

演劇部

それぞれの思いを集結し
感動を与える劇を目指す



昨年11月、岡山県高等学校演劇発表会で優良賞を受賞した総社高等学校演劇部。新入部員を加えた現在、中国地区高等学校演劇発表会を目標に、日々稽古に没頭している。部員は総勢18人。自然な人の生活が感じられる演技を目指す。演劇は総合芸術と呼ばれ、役者・音響・照明・演出・舞台監督など、さまざまな役割の融合体。セットや衣装など、多くの思いとこだわりが集結し、はじめて舞台の幕が開く。それぞれの役割に責任感をもち、全力で取り組んで作り上げる舞台は、せりふ一つひとつに込められた感情を伝え、見る人に感動を与える。



柴田利明 顧問

せりふの背景にある気持ち観客に伝わる劇を目指し、指導しています。部員は、それぞれの役割に責任をもちながら、一生懸命やってくれています。舞台上立つ役者が一番目立つが、裏方の部員も劇を支えてくれています。演劇を通して、責任感をもち、自己表現ができる人間になってほしい。



練尾真美 部長(高松中出身)

部長として、効率のよい練習ができるように心掛けています。劇での役割は役者。役になりきって、せりふに込めた思いや、自分が感じていることが伝わる演技を目指しています。劇の本番前はいつも緊張して、不安になる。でも部員同士で励ましあって、楽しく舞台ができています。

今月の表紙



ゆるキャラグランプリでの飛躍が期待されている「子育て王国そじゃ」のイメージキャラクター「チヨッピ」。市役所で行った総決起集会で、チヨッピを応援してくれた総社保育所の園児と記念撮影をしました。集会ではチヨッピの決めポーズ「チヨッピっ」を初披露。全国の皆さんに幸せを届けます。

編集後記

■隣近所との付き合いが希薄になっていくなか、「そじゃやみんなで見守るネットワーク」は心強い存在に。声かけやあいさつなどで見守る意識をもちたい。(E・M)
■広報紙にはかかせない写真。あの角度からあの明るさで撮ってほしい。失敗から学び、良い写真を撮るようがんばります。(W・S)
■総社高校演劇部の取材に行きました。演劇の奥深さにびっくり!新しい発見の連続です。(N・K)
■ゆるキャラグランプリのシーズンがやってきた。携帯片手に応援中!(O・H)



ゆるキャラグランプリ
がんばるよ!

に投票しよう!!
ヤラグランプリ

みんなが応援してね!

子育て王国
そじゃ
ゆるキャラ
チヨッピ

南海トラフ巨大地震に備えて

救える命があれば駆けつける

近い将来発生が予想される南海トラフ巨大地震。市では大規模災害発生時、市民が無事ならば、「救える命があれば即座に行動に移す」をモットーに被災した地域を支援しようと、体制づくり・組織力強化に取り組んでいます。

問い合わせ 総務課行政係 (☎⑨ 8218)



広島市安佐南区の災害現場で行方不明者の捜索にあたる緊急消防援助隊



総社市・丸亀市・AMDAとの災害時応援協定

災害時応援協定が締結された。立会人の剣持総社市議会議長、片岡総社市長、菅波アムダグループ代表、梶丸亀市長、立会人の高木丸亀市議会議長（写真左から）



市の保健師がアムダの保健師と集会所に避難している人を問診



救援物資が届いていなかった集会所へカップ麺や水を届ける市職員

総社市内の土砂災害危険箇所を、『洪水・土砂災害ハザードマップ』（平成24年9月発行）や、市ホームページに掲載しています。いま一度、お住まいの地区の危険箇所を確認し、日ごろから災害に備えてください。

迅速 大規模土砂災害のあった 広島市で支援活動

アムダと合同で支援

8月20日に発生した大規模土砂災害により甚大な被害を受けた広島市で、発生翌日の21日と23日、市は認定非営利活動法人アムダと合同で災害支援活動を行いました。

緊急消防援助隊が出動

8月26日から9月5日までの間、市消防職員が5人ずつ20人、緊急消防援助隊として広島市へ出動。行方不明者の捜索やがれきの撤去などを行いました。

災害支援チームは、避難所で被災者の健康チェックやニーズ調査を実施。必要とされた栄養ドリンクや虫よけ、湿布、ばんそうこうなどを現地で購入し届けました。また、広島市が公的避難所として指定していない集会所に避難している人に、救援物資が届いていないとの情報をアムダから得て、食料品や飲料水などを届けることができました。支援活動にあたった三宅総務課長補佐は、「アムダのネットワークと行政の実行力を生かした活動となった。被災者の目線に立った

支援ができたと思う」と話しました。この支援活動は、昨年12月に制定した、「大規模災害被災地支援に関する条例」を初めて適用した活動となりました。

連携 総社市・丸亀市・アムダ 災害時応援協定を締結

南海トラフ巨大地震

南海トラフとは、四国沖から東海沖の海底約4千メートルにある深い溝（トラフ）のこと。ここは、2つのプレートが衝突している場所で、非常に活発な地震発生帯となっています。

この南海トラフを震源にした巨大地震が、今後30年の間に60%〜70%の確立で発生すると言われてます。総社市は震度5強から6弱の想定。岡山県で1200人、四国4県では9万5500人の死者が発生すると推計されています。

丸亀市を拠点に四国の太平洋沿岸地域を支援

南海トラフ巨大地震により、四国の太平洋沿岸地域に大規模な災害が発生した場合などに備え、四国の交通の要所、物流の拠点である香川県丸亀市と、認定非

営利活動法人アムダと総社市の3者で8月30日、「災害時応援協定」を締結。互いに救援物資の提供や職員の派遣、被災者への施設提供を行うほか、広域応援拠点本部として施設の提供を行うなど、支援体制を整えます。

この日、岡山国際交流センターで協定締結式が行われ、片岡総社市長、梶正治丸亀市長、菅波アムダグループ代表が、協定書に署名・押印。片岡市長は、「何万人もの人が死ぬかもしれないのに何もしないわけにはいかない。丸亀市を拠点に人的・物的支援を機動的に行える体制にした」と、梶市長は、「力を合わせ実効性のある救援活動ができれば」と述べました。菅波代表は、「自治体の総合力とわれわれのネットワークを生かした活動を行いたい」と話しました。



立谷相馬市長、菅波アムダグループ代表、片岡総社市長による鼎談

教訓 東日本大震災の被災地 相馬市に学ぶ

福島県相馬市長が講演

東日本大震災の義援金のお礼にと、8月25日、福島県相馬市の立谷秀清市長が来総。総合福祉センターで自主防災組織の代表や消防団の幹部団員、市職員など約200人を前に、「災害対応は義理と人情―組織的行動・コミュニティ・友好自治体―」と題して講演しました。

立谷市長は、相馬市の震災発生後の対応状況や復興の様子などを、写真や映像、資料とともに説明。「気持ちを折らざるがんばるることが大事」と強調。「危機に立ち向かうとき必要なものは『人』。人間教育、人づ

くり力を入れることが重要だ」と述べました。

大規模災害に備えて

講演後には、立谷市長、アムダグループの菅波代表、片岡市長の3者で、「大規模災害への備えと助言」をテーマに鼎談。立谷市長は、備えておくべきものとして、「市役所の強い組織力」「水を中心とした備蓄」「通信手段となる消防無線」と。また、菅波代表は、「これまで行った災害支援の経験を生かし、危機管理意識を高くもつべき」と指摘。片岡市長は、「市長が判断力を鍛え、市職員が成長し、組織を強固にすれば、市民との信頼関係も生まれる。



総社中学校合唱部のメンバーが「群青」を歌い、立谷市長にエールを送った

市長と市民、職員との信頼関係が大切

立谷秀清相馬市長



共助 自主防災組織が防災避難訓練を実施

自主防災組織の結成を

「自分たちの地域は自分たちで守る」という「共助」の精神に基づき、地域住民が自主的に結成し、初期消火、救出・救護、集団避難、給水・給食などの防災活動を行う団体が「自主防災組織」です。

平成25年度末現在、総社市では、自主防災組織に加入している人の割合は45.3%となっています。自分の住んでいる地域に自主防災組織がまだ無いのであれば、自治会・町内会などを中心に、自主防災組織を結成することを検討してください。

下原・砂古自主防災組織

9月7日、下原・砂古自主防災組織（平成24年設立）による防災避難訓練が、同地域内にある広場2か所で行われました。



非常用持ち出し袋などを持って避難する地域住民

訓練は大地震が起きたという想定で実施。サイレンと避難指示を伝える放送を合図に、地域内の住民260人が、自宅から指定された避難場所の広場まで徒歩で避難しました。

この地域では、避難経路を水害と地震で違うルートを設定。今回の訓練で各自、地震の際のルートを確認しながら避難していました。また、11ある班の班長が、各世帯の安否を確認した



市消防署職員による人工呼吸の指導

り、車椅子を使つての模擬避難などが行われました。

避難場所となった広場では、炊き出しや新聞スリッパの作成、人工呼吸、AEDの使用法、止血法の指導などを実施。参加者は防災知識を共有していました。

同自主防災組織の川田嘉会長は、「紙を見るだけではだめ。実際に体で覚えることが、一人ひとりの防災意識を高めることにつながる。自分の命を自分で守る『自助』が一番。そして次に、地域の自主防災組織で力を合わせ、被害を最小限に食い止める『共助』が必要になってくる」と話しました。

自助 非常用持ち出し袋を各自で準備

次の物は大人用非常持ち出し袋の参考例です。健康状態や生活環境などにより、入れておく物が異なります。自分にあった非常用持ち出し袋を準備し、すぐ持ち出せる場所に置いておきましょう。



全てのものを100円ショップでそろえることができました

- ①飲料水 断水に備え、必ず入れておきましょう。賞味期限があるので定期的に入れ替えてください
- ②タオル マフラーや汗ふきにしたりなど、何かと役立ちます。長めのものがお勧め
- ③携帯用トイレ 凝固剤タイプや高分子吸収剤タイプがあります
- ④カッターナイフ 作業や調理などに便利。安全に持ち運べるものを選びましょう
- ⑤ライト 電池が不要な手動電源タイプのものもあります
- ⑥ビスケット 食べやすく、できるだけ薄味のものがお勧め。賞味期限切れに注意しましょう
- ⑦あめ 食べやすく、空腹感を紛らわせることができます。賞味期限切れに注意しましょう
- ⑧笛・軍手・ロープのセット 笛は被災した時に自分の居場所を伝えるのに必要。軍手、ロープは作業に便利です
- ⑨ごみ袋 防寒着や雨がっぱにも代用できます
- ⑩袋 持ち運びに便利なリュックサック型のものでお勧め



菅波アムダグループ代表



片岡聡一総社市長

最後に、総社市と認定非営利活動法人アムダが力を合わせ、相馬市をサポートしていくことを約束。また、総社中学校の生徒が、「復興への祈りを込めて、応援をしています。力を合わせ、共にがんばりましょう」と、立谷市長に応援メッセージを送りました。

岡山県立大学
くらしき作陽大学
作陽音楽短期大学

人間力を鍛える

大学生が在学中に専攻や将来目指す職に関連する企業や公共機関などで就業体験をするインターンシップ。8月5日から9月11日まで、岡山県立大学、くらしき作陽大学、作陽音楽短期大学の学生24人が、総社市役所をはじめ消防本部や保育所などで公務員の仕事を体験しました。

問い合わせ 企画課企画調整係 (☎08213)

インターンシップ生24人を紹介します。



1 インターンシップ生は秘書室、企画課、環境課、市民課、こども課、図書館、消防本部、総社保育所など21部署で、5日から10日間さまざまな業務を体験。その体験を基に、市の制度や政策の改善、新たな試みなど、総社市が実行すべき課題を見つけ、政策提言書にまとめて提出します。

提出された提言は、市と大学で審査。新規性や獨創性、実現可能性、将来性などの観点から優秀提言を3点以内で選定します。最も優れた提言は、実行に移し



2 たいと考えています。学生らしい感性や感覚による獨創性に富む提言が出されると期待されます。



3 インターンシップは、学生が自ら希望する職業との相性や、大学で学ぶ基礎知識や学力がどの程度社会で役立つかを確認できたり、体験する職場でのニーズを知ることができるよう機会となります。また、最大の目的は、幅広い知見・経験・人間力などを養い、実社会のさまざまな分野で活躍する人材を育成することにあります。市では、今後も各



4 大学と連携し、インターンシップを通じた人づくりに取り組んでいきます。



1 受付窓口で市民を案内 2 乳幼児健診で赤ちゃんを計測 3 消防本部で放水訓練 4 保育所で園児と給食 5 市図書館で本の貸し出し

作陽音楽短期大学



金谷 佑実 ①音楽学科 2年 ②消防本部
角田 瑞枝 ①音楽学科 2年 ②秘書室
齋藤 雛慧 ①音楽学科 1年 ②図書館

くらしき作陽大学



長船 真里 ①音楽学部 3年 ②農林課
東 美里 ①音楽学部 3年 ②学校教育課

氏名
①学部(学科)
②配属先

エネルギーあふれる若さとおもてなしの心ががんばりました!

岡山県立大学



宮田 佑真 ①情報工学部 3年 ②秘書室、農林課
中川 北斗 ①デザイン学部 4年 ②市民課、福祉課
山田 裕貴 ①情報工学部 3年 ②市民課、都市計画課
昌司 和満 ①情報工学部 3年 ②そうじゃ吉備路マラソン推進室、人権・まちづくり課
唐川 総一郎 ①情報工学部 3年 ②企画課、議会事務局
大木 雅倫 ①デザイン学部 4年 ②地域応援課



前川 将志 ①情報工学部 4年 ②図書館、環境課
鈴木 寛也 ①情報工学部 3年 ②企画課、消防本部
岩井 俊樹 ①情報工学部 3年 ②環境課、生涯学習課
武村 宗一郎 ①情報工学部 3年 ②そうじゃ吉備路マラソン推進室、環境課
伊丹 聖貴 ①情報工学部 3年 ②図書館、企画課
中田 康裕 ①情報工学部 3年 ②総務課、清音保育園



澤田 史香 ①子ども教育学部 1年 ②学校教育課
市 絵里香 ①音楽学部 3年 ②健康づくり課
岡野 江梨子 ①子ども教育学部 3年 ②総社保育所



浅沼 伽奈 ①音楽学部 3年 ②こども課
小合 沙朋 ①音楽学部 3年 ②商工観光課
神野 真由 ①音楽学部 3年 ②秘書室
長谷川 真優 ①音楽学部 3年 ②企画課





そうじゃ健康マイポイントをためて 豪華賞品をGETしよう!

My Point

「そうじゃ健康マイポイント」は市民の皆さんが主体的に健康づくりに取り組み、健（検）診を受診したり、健康づくり事業に参加するとポイントがもらえる制度です。3ポイントためて応募すれば、抽選で100人に豪華賞品が当たります。

健康意識を高め、増大する医療費の抑制と健康寿命の長期化を目指しましょう。

問い合わせ 健康づくり課健康増進係 (☎ 8259)

健康マイポイントQ&A

- Q1 対象者は?
A1 総社市に住所を有する満20歳以上の人
- Q2 そうじゃ健康マイポイントの実施期間は?
A2 4月1日から平成27年2月28日まで
- Q3 そうじゃ健康マイポイントの応募期間は?
A3 6月1日から平成27年2月28日まで
- Q4 そうじゃ健康マイポイントの参加方法は?
A4 次の①～③のとおり
- ①そうじゃ健康マイポイントカードを手に入れる（広報そうじゃ6月号や応募ボックス設置場所で配布。市ホームページからもダウンロードできます）
- ②登録事業に参加し、ポイントを獲得する（カードにスタンプを押す。スタンプは登録事業の会場と応募ボックス設置場所に用意しています。抽選への参加には健康診断が各種検診の受診が必要です）
- ③豪華賞品が当たる抽選に応募する（カードに必要な事項を記入し、応募ボックスに入れるか郵送してください）

賞品決定!

特賞
「健康でHAPPY・そうじゃ賞」
賞金10万円1本

A賞
「リフレッシュで健康・そうじゃ賞」
旅行クーポン券3万円11本

B賞
「地食べ・食べて健康・そうじゃ賞」
●地食べ・そうじゃ特産品詰め合わせ

「吉備路・運動で健康・そうじゃ賞」
●医師が勧める健康枕
●振動クッションマッサージャー
●体組成計ヘルスメーター
●自動血圧計

☆B賞は5千円相当
上記の5種類から1つ選べる 85本

特別賞
「ユニークな健康づくり宣言・そうじゃ賞」
そうじゃ!ヘルシーメニューチケット
5千円分 3本

禁煙外来治療費を助成

禁煙支援対策として、10月1日から、禁煙外来を実施している医療機関で禁煙治療を受けた費用の一部を助成します。

◆対象者 次の要件を全て満たしている人
①総社市に住所がある20歳以上の人 ②10月1日以降に禁煙外来を実施している医療機関で治療を開始し、終了した人。（禁煙治療期間は医療機関により異なりますが約3か月）③市税を完納している人 ※申請・助成は年度内に1人1回限りです。

◆助成額 要した治療費の3分の2（上限1万円）
※例えば、医療保険の適用を受けている人が禁煙外来で禁煙治療を受けると、大抵の人は約1万9000円かかります。その費用の3分の2の額は約1万2000円となりますが、上限が1万円なので助成額は1万円となります。

◆申請に必要な書類など
①禁煙治療費助成申請書 ②禁煙外来を実施している医療機関で発行された領収書と診療明細書（受診者名が記載された原本）③印かん④通帳

問い合わせ 健康づくり課健康増進係 (☎ 8259)

注意 破裂事故発生!至急確認を エアゾール式簡易消火具

エアゾール式簡易消火具による破裂事故が市内で発生しました。大きな音を伴い破裂する恐れがあります。同様の商品があればメーカーに連絡してください。

破裂した消火具

◆対象商品
ヤマトプロテック社製エアゾール式簡易消火具（ヤマトボーイKT、FMボーイK）で、品質保証期間が2005年1月から10月までのもの

◆メーカーフリーダイヤル
☎0120-801-084

問い合わせ 消防本部予防課 (☎ 8343)

吉備線LRT化の協議に臨むJR西日本真鍋精志代表取締役社長（左から2人目）、片岡総社市長（右から3人目）、大森岡山市市長（右から1人目）ら



JR吉備線LRT化初の3者会談 岡山市・JRと協力し、年内に基本計画案を提示

会談後に行われた共同記者会見で片岡市長は、「3者協議の一翼を担うものとして、総社市のアイデアを素案に盛り込んでいきたい。併せて、吉備線沿線を含む総社市東部地域の農業振興地域から市街化区域への移行を、国や県へ訴えながら、両者と協力して進めていきたい」と意気込みを話しました。大森市長は、「岡山市としてはコンパクトシティー化を目指す。LRTの検討を深めるだけでなく、将来の岡山市の姿をリンクさせて考えることも必要

JR吉備線のLRT（次世代型路面電車システム）化について共同して議論を進めようと、8月22日、片岡総社市長、大森雅夫岡山市市長、真鍋精志西日本旅客鉄道株式会社代表取締役社長の3者が、岡山市役所で初会談。LRT化の議論のたたき台とする計画素案について、「岡山・総社の現状と課題や必要性」に関するものを、9月から10月ごろ、「運営主体、費用負担、運行計画など」に関するものを、11月から12月ごろに提示する方針で一致しました。



会談後の共同記者会見。JR西日本中村圭二郎岡山支社長は、「将来のまちを見据え、持続可能な交通体系の整備を考えていきたい」と話した（写真右）

だろう」と述べました。また、真鍋社長は会談前のあいさつで、「鉄道の活性化をテーマにやってきたが、JRだけでは実現できない。吉備路にある観光やマラソンなどを生かして活性化につなげていきたい」と語りました。今後素案作りは、3者によるトップ会議と実務担当者によるワーキンググループが連携して進めていきます。また、有識者や市民、国・県の職員からの意見を聞く場を設けます。

問い合わせ 人権・まちづくり課 全安心係 (☎ 8249)

吉備線開業110周年記念事業 吉備線あの目の写真コンテスト

～生いたちから現在まで～

募集写真 吉備線沿線、駅舎に関連する懐かしい写真
応募サイズ デジタル：2300×3500ピクセル推奨、プリント：2L以上推奨
応募方法 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と分かる範囲で撮影場所、撮影年月日を添えて、郵送か市観光協会のホームページから

応募締切 10月24日(金)※必着

応募条件 ①写真は複製でかまいません（応募作品は返却しません）②権利者から発表を許されているもの ③写っている人物や施設の所有者などの承諾を得ているもの

入賞 最優秀作品1点：3万円分商品券、優秀作品2点：1万円分商品券、いずれも副賞：応募作品によるオリジナルカレンダー（A2サイズ）

応募先・問い合わせ 市観光協会（総社駅前観光案内所、☎ 1470、〒719-1136 駅前一丁目1番1号、ホームページ <http://www.soja-kankou.com/oubo/>）



薬師寺 公一 医師
(吉備医師会から)

平成 17 年の暑い日のことでした。慢性期の患者さんが入院する療養病棟を回診していると、80 歳のある患者さんに、「胸にしこりがある」と訴えられました。どれどれ……と触ってみると、大きさは 1cm ほどでしたが、がんが強く疑われる嫌な硬さをしていました。そこで、試験切除したところががんが証明されたので、4 分の 1 を部分切除しました。

今月のテーマ
乳がん

乳がん検診のすすめ

この患者さんはほかの施設に移り、肺炎で亡くなるまで 8 年間、再発せずに過ごしました。乳がんは、40 歳から 50 歳代までが発症のピークとなっていますが、20 歳代で発症する人もいます。幸い進行の遅いものが多いので、2cm 以下の大きさで見つかり、助かる確率も高くなります。しかし、冒頭の患者さんのように、自分で触ってみたり、検診を定期的きちんと受けていないと、2cm 以下の大きさで見つけることは難しくなります。大きくなって見つかり、やはり

がんはがん。日本では毎年、1 万人の女性が乳がんで亡くなっているのです。総社市の乳がんによる死亡率は、全国平均より 1.2 倍高く、検診受診率は全国・岡山県平均をわずかに上回っています。しかし、30 歳代の受診率は 16.8 パーセントと低く、働く世代の罹患数が多くなっています。10 月 1 日はピンクリボンデー。乳がんを撲滅するためのさまざまな催しが行われます。この機会に、乳がんの自己検診の仕方を習得したり、検診を受けましょう。

不審者情報を把握して、安全対策を!

ユーザーの負担となりますが、登録料と情報配信料は無料です。
■登録方法
①お手持ちの携帯電話かスマートフォンから、momo@psmail.jp宛てに空メールを送信する
②自動で返信される説明画面を閲覧後、必要項目をチェックする
また、登録の解除や登録内容の変更も可能です
■配信する情報の内容
○子ども不審者情報
子ども(18歳未満の者、高校生のみ18歳を含む)に対する「声かけ」や「つきまとい」などの不審者情報

○子ども防犯情報
通学路などでの子どもの安全確保に必要な情報(例:刃物を持って逃走中の強盗犯人の情報など)
○一般防犯情報
振り込め詐欺に関する新しい手口や予兆電話などに関する防犯情報
そのほかにも、「女性不審者情報」、「女性防犯情報」、「交通安全情報」などがあります。
万が一不審者に遭遇した際には、警察へ情報をお寄せください。大きな犯罪が発生する前にみんなで情報を共有し、安全に生活しましょう。

監修・問い合わせ 総社警察署 (☎94-0110)

安全・安心
総社署からの
のすすめ

「ももくん安心メール」を知っていますか?
岡山県警察では、皆さんから寄せられた不審者に関する情報や安全に生活するための情報を、メールで携帯電話やスマートフォンに配信しています。情報は希望する地域のものだけを選ぶことができます。また、希望する情報を複数選んで登録できます。
接続や受信に必要な費用は、利

福祉連携

認知症・児童虐待を早期発見

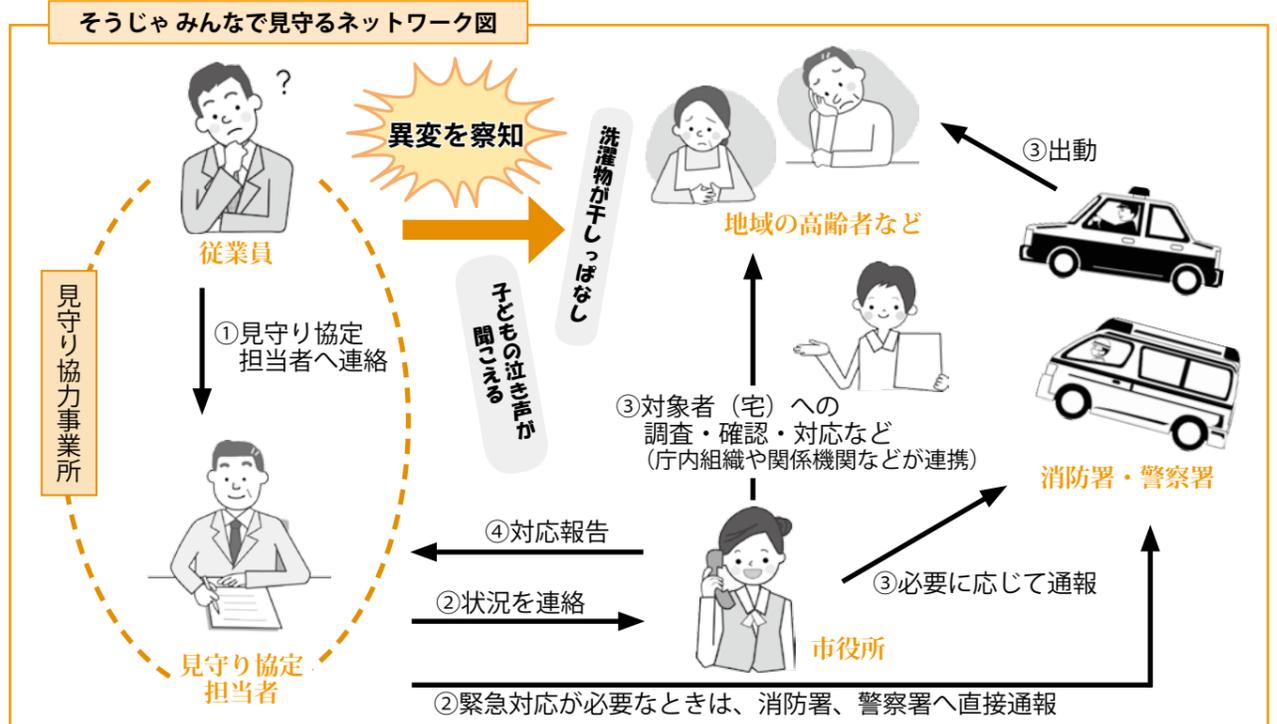
問い合わせ 福祉課福祉総務係 (☎8264)

そうじゃ みんなで見守るネットワーク協定締結



「そうじゃ みんなで見守るネットワーク」事業の協定を結んだ 13 事業所の代表と市長。〔写真前列左から〕吉備医師会、井原鉄道株式会社、市長、吉備信用金庫、生活協同組合おかやまコープ、トマト銀行総社支店〔写真後列左から〕総社市老人福祉施設協議会、岡山県薬剤師会吉備支部、吉備歯科医師会、明治安田生命保険相互会社岡山支社、中国銀行総社支店、中国銀行総社東支店、百十四銀行、岡山西農業協同組合

市では、独居高齢者の認知症や児童の虐待を早期に発見し迅速に対応しようとして、業務で戸別訪問したり、高齢者や子どもと接する機会が多い市内の 13 事業所と、「そうじゃ みんなで見守るネットワーク」事業の協定を、8 月 11 日、総合福祉センターで締結しました。協定を結んだ事業所は、市内の金融機関や医師会など。通常の業務を行うなかで住民の日常生活に異変を察知した場合、市に情報提供を行います。事業者から通報を受けた市は、庁内の関係部署や関係機関、地域包括支援センターなどと連携し、対象者を調査・確認。適切、迅速に対応します。また、必要に応じて消防署や警察署にも通報。対応後は通報していただいた事業所に対応内容を報告します。協定の締結式には市長と各事業所の代表が出席。協定書を取り交わしました。市長は、「行政と企業、市民が連携を強固にし、SO S を発する弱者に力を尽くせる仕組みにしたい」と強調。13 事業所を代表して吉備信用金庫の清水宏之常勤理事業務部長は、「地域の事業者がスクラムを組み、市民が安心して暮らせるよう、きめ細かいサービスをしていきたい」と話しました。今後、宅配や電気、ガス事業者などを含め、さまざまな業種の参加を募り、ネットワークの輪を広げていきたいと考えています。



結婚から 出産 子育てまで応援します

市では、国の地域少子化対策強化交付金の交付決定を受け、子育ての不安や孤立感を解消し、安心して妊娠・出産できる環境づくりに取り組めます。子どもを産み、育てたいお父さん・お母さん候補は必見です。

不妊・不育治療セミナー

岡山大学大学院保健学研究科の中塚幹也教授から、不妊・不育の検査や治療について学びます。「治療ってどうするの?」「費用助成はあるの?」など、疑問を解消するよい機会です。個別相談も行います。

日時・場所 10月18日(土)、午後2時から4時まで、市消防本部
定員 約100人
申込期限 10月10日(金)
申込先・問い合わせ こども課母子保健係 (☎②8261)

結婚・妊娠から出産までのライフプランニングシンポジウム

結婚、出産から子どもが成長するまでの不安や疑問を解消するヒントが満載。子どもを生み、育てていくためのライフプランニングを考えましょう。

日時・場所 10月25日(土)、午後2時から4時30分まで、サンロード吉備路
内容 講演「仕事、結婚、出産、子育て…少子化時代の家族と働き方」
 相模女子大学客員教授 白河桃子さん
 シンポジウム
 コーディネーター 白河桃子さん
 シンポジスト 畠中雅子さん(ファイナンシャルプランナー)
 塩津朋子さん(助産師)
 吉田真晃さん(内閣府少子化対策担当)



講師：白河桃子さん
 相模女子大学客員教授
 【プロフィール】
 経済情報誌や女性誌に数多く執筆。また、講演やテレビ出演を通して、婚活・妊活など女性のキーワードについて発信

定員 約150人
申込期限 10月17日(金)
その他 託児有り。事前の申し込みが必要
申込先・問い合わせ こども課子育て支援係 (☎②8268)

子育て支援者養成講座

子育て経験のある女性の皆さん、産前・産後のお母さんのメンター(支援者)になってもらえませんか。下記にある養成講座を開催します。先輩ママの力を新米ママに貸してください。

講座一覧

日時	講座名・内容
10月21日(火) 9:30～11:30	「産後ママへの育児支援活動の実際」 ・NPO法人保育サポートあいあいの活動報告 ・赤ちゃんとのふれあいタイム
11月11日(火) 9:30～12:30	「産後ママの栄養」 ・岡山県立大学栄養学科助教 井上里加子さんによる講義と調理実習 ※調理実習代として500円が必要
11月18日(火) 10:00～12:00	「多胎育児家庭への支援」 ・ひょうご多胎ネット代表 天羽千恵子さんによる講義 ・双子ちゃんママの体験談
11月25日(火) 10:00～12:00	「産後ママの体と心の理解」 ・助産師による講義と赤ちゃんの沐浴実習
12月2日(火) 10:00～12:00	「不安を抱える産後ママに寄り添う」 ・臨床心理士による講義と傾聴技法のロールプレイング

場所 総社市保健センター
定員 約50人(全日程)
申込期限 10月14日(火)
その他 託児有り。事前の申し込みが必要
申込先・問い合わせ こども課母子保健係 (☎②8261)



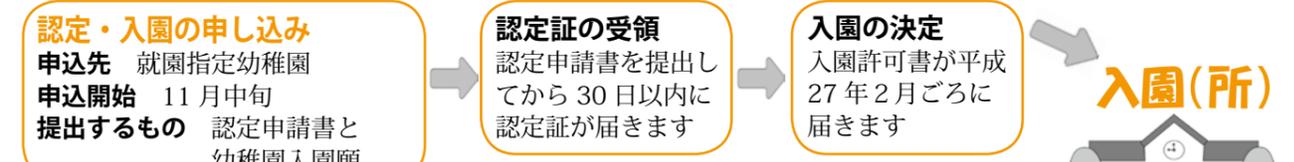
子ども・子育て支援新制度 幼稚園・保育所の利用手続きが変わります

平成27年度からスタートする「子ども・子育て支援新制度」により、幼稚園や保育所を利用の際の手続きが変わります。利用にあたっては、教育・保育の必要性に応じた「認定」を受ける必要があります。

認定・利用手続きの流れ

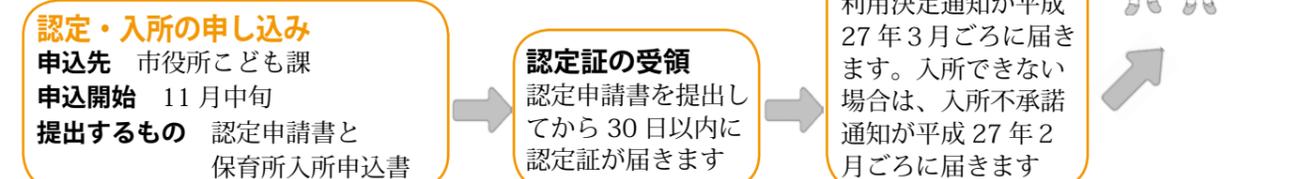
ケース1 平成27年4月から新たに幼稚園・保育所に入園(所)を希望する場合

◆幼稚園



※認定申請書、幼稚園入園願は、各幼稚園や学校教育課に置いています。

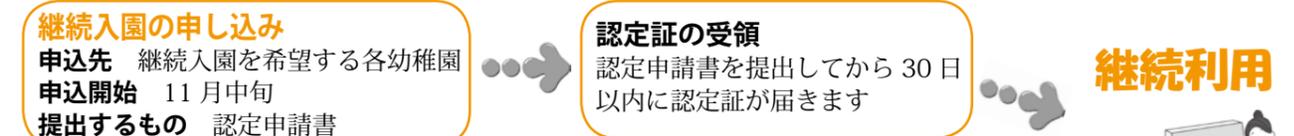
◆保育所



※認定申請書、保育所入所申込書は、こども課や各支所に置いています。

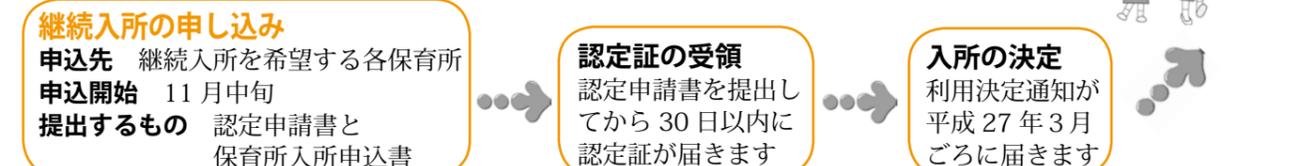
ケース2 平成27年度も引き続き同じ園(所)の利用を希望する場合

◆幼稚園



※必要な書類は、各幼稚園から配布されます。

◆保育所



※必要な書類は、各保育所から配布されます。

※認定を受けないと幼稚園や保育所は利用できません。
 ※認定申請書と保育所入所申込書には添付書類が必要です。
 ※認定申請のみの受け付け(市外の幼稚園などの利用を希望する場合は10月からの予定です)。

問い合わせ 幼稚園について：学校教育課 (☎②8358)
 保育所について：こども課児童保育係 (☎②8265)

総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎0866-92-8200

今月の納税 市・県民税(3期)、国民健康保険税(5期) 納期限 10月31日(金)
市税の納付には、便利な口座振替をご利用ください。
問い合わせ 税務課納税係 (☎92-8239)

まぐらし

統計図表コンクール 入賞者

総社市統計図表コンクールの入賞者が決定しました。入賞者のうち特選は次のとおりです。

- 入賞作品は、10月15日(水)から30日(木)まで、市図書館で展示します。
- 【小学校1・2年生の部】▼池上倅生(秦小1年) ▼河原心結(総社小2年)
- 【小学校3・4年生の部】▼池上哲史(総社小3年)・池上遼(総社小4年) ▼池上友結(秦小3年)・池上凜(秦小4年)
- 【小学校5・6年生の部】▼渡邊亜美(総社小6年) ▼小林栞菜(総社小6年) ▼児子桃香・西山憩(総社小6年)

問い合わせ 企画課企画調整係 (☎928213) (敬称略)

交通事故を防止の

交差点での安全な運転を徹底し、うっかり、ぼんやり、脇見運転を防止しましょう。
死亡事故の約3割は交差点とそ

の付近で発生しています。交差点は危険なところだという認識をもちましょう。交差点に近づいたら信号、周囲の車の動き、横断歩道の状況などをよく確認して、安全な行動をとりましょう。



行政相談

10月20日(月)から26日(日)までは「行政相談週間」です。登記や戸籍、多重債務、賃金、雇用保険など、行政が行っている仕事の相談を、総務大臣から委嘱された行政相談委員が無料で受け付けます。

行政相談委員 三村裕子(井手)、下山仁司(富原)、北村恭子(岡谷)、小見山厚巳(清音軽部)

問い合わせ 人権・まちづくり課人権啓発係 (☎928253)

一日合同行政相談所

行政相談週間に「一日合同行政相談所」を開設し、相談を受け付

日時 10月24日(金)、午前10時から午後3時まで
場所 倉敷市役所
その他 弁護士による無料法律相談に限り、事前申し込みが必要
申込先・問い合わせ 総務省岡山行政評価事務所 (☎086-231-4322)

水痘の予防接種が

10月1日から、水痘の予防接種が定期接種になります。日本では、水痘を年間約100万人が発症。入院が約4000人、死亡が約20人と推定されています。

対象年齢 1歳から3歳未満
接種回数 3か月以上の間隔をあけて、2回接種
経過措置として、3歳から5歳未満までの一度も水痘の予防接種をしていない幼児は、10月から平成27年3月までに定期接種として1回接種できます。

※これまで任意で接種した回数も考慮して接種回数が決まります。詳しい接種間隔などについては、接種医療機関かこども課へお問い合わせください。



問い合わせ こども課母子保健係 (☎928261)

高齢者のインフルエンザ予防接種

高齢者のインフルエンザ予防接種は10月1日からできます。12月中旬までに接種することをお勧めします。

対象や料金などは、『広報そうじゃ』4月号にとじ込んで配布した『健康カレンダー』をご覧ください。藤井整形外科は閉院により実施していません。

浄化槽の点検・清掃

10月1日は「浄化槽の日」です。浄化槽を使用している人は、保守点検、清掃、法定検査を定期的に行うことが法律で義務付けられています。保守点検や清掃は、各戸で契約している浄化槽保守点検業者に、法定検査は、岡山県指定の検査機関へお問い合わせください。

問い合わせ 下水道課農業集落排水係 (☎928372)

今月のギャラリー Art gallery

●市民ギャラリー (中央三丁目1-102)
開館時間◆8:30~17:15
吉備路写真クラブ写真展
初日は正午から、最終日は午後4時まで。
自然、人物、祭りなど、会員が1年間で撮った力作45点の写真展。
☎ 吉備路写真クラブ 木畑さん (☎922165)

秋の山野草展
初日は午前8時30分から、最終日は午後4時まで。
市花の会の会員が中心となり、山野草約150鉢を展示。
☎ 市花の会事務局 (☎923491)

Nの会絵画展
初日は午前9時から、最終日は午後4時まで。
油彩、水墨画を中心に45点を展示。
☎ Nの会 長野さん (☎930472)

日本画れんげの会展
初日は午後1時から、最終日は午後4時まで。
日々研さんを重ね、描いた日本画の作品約60点を展示。
☎ 日本画れんげの会 赤澤さん (☎940914)

●総社吉備路文化館(展示室) (上林1252)
開館時間◆9:00~17:00 (入館16:30まで)
竹井友輝マンガ展
初日は午後1時から、最終日は午後3時まで。
マンガの原画34点を展示。
☎ 竹井友輝マンガ展 竹井さん (☎090-6956-6351)

催し物

市民文化祭

10月4日(土)から11月30日(日)まで、市民会館や市民ギャラリーなどを会場に総社市民文化祭を開催します。10月の催し物は、左の表のとおりです。
普段は見ることのできない芸能の共演をはじめ、生花や絵画、写真などの展示も楽しめます。
問い合わせ 市文化協会 (☎923491、文化センター内)

まぐらし

配・給水管の漏水調査

路上の配水管漏水調査と配水管からメーター器までの給水管漏水調査を、市が委託した専門業者が行います。漏水調査に伴う断水はありません。民地へ立ち入った調査も伴いますので、不審に思ったときは、上水道課発行の「身分証明書」の提示を求め、上水道課までお問い合わせください。

費用 無料
調査地区 ▼東部水源系(駅前一丁目、駅前二丁目、中央一丁目から中央六丁目、総社一丁目から総社三丁目、総社、井手、刑部、福井、泉、小寺、門田、井尻野、長良、窪木、北溝手、南溝手、金井戸、三須、上林、下林、赤浜、東阿曾、西阿曾、奥坂、久米、黒尾、溝口、真壁、中原、三輪) ▼昭和簡易水道(下倉の一部)
問い合わせ 上水道課工務係 (☎928328)

小型特殊自動車の登録

乗用装置のあるトラクター、コンバイン、田植機などや、小型特殊自動車に該当するフォークリフトなどには、軽自動車税が課税されます。
これらの車両を所有している人は、軽自動車税の申告が義務付けられています。公道走行の有無に関わらず、登録してナンバープレート1トの交付を受けてください。
問い合わせ 税務課税政係 (☎928238)

総社市民文化祭 催し一覧 (10月分)

開催日	時間	催し名	場所	出演団体など
10月4日(土)・5日(日)	10:00~17:00	わたしの生花 秋をいけるVII	天満屋ハッピータウンリブ総社店	小原流みどり会
10月11日(土)・12日(日)	10:00~17:00	総社市華道連盟 華展	総社市民会館ロビー	市華道連盟
10月12日(日)	13:30~15:50	そうじゃ市民文化祭	総社市民会館	若志会、藤雪会、松玉会、総社市吟剣詩舞道実行委員会、あかね会、カラオケ関グループ、吉備歌謡

総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎0866-92-8200

観光柿園 (砂川公園内)

約6700平方メートルの観光柿園内には、約80本の富有柿の木があります。柿が食べ放題でお土産付きです。家族、グループ、仲間と楽しく柿狩りを楽しんでください。

10/25(土)～
11/24(休)

期間中の土・日曜日、祝・休日のみ午前10時から午後4時まで。柿がなくなり次第終了

高校生以上 600円
小・中学生 400円

問い合わせ 吉備路観光案内センター ☎0866-1211

募集

自然観察会 赤トンボを探そう

鬼城山ビジターセンター周辺で、赤トンボを観察しながら自然に親しみます。

日時 10月18日(土)、午前9時30分から正午まで。雨天中止

対象・定員 小学生以下の子どもと、その保護者など。30人(定員になり次第、締め切り)

持参品 水筒、長靴、タオル、虫捕り網・かご(あれば)

申込期限 10月17日(金)

その他 午前9時30分までに鬼城山ビジターセンターに集合

申込先・問い合わせ 鬼城山ビジターセンター ☎0866-8566、月曜日は休み

カメラで遊ぼう

日時・場所 10月11日(土)、午前10時から正午まで。そうじや水辺の楽校

対象・定員 子どもから大人までだれでも可。30人(定員になり次第、締め切り)

参加費 子ども500円(小学生以上)、高校生以上1000円

申込方法 住所、氏名、電話番号、年齢、「カメラで遊ぼう希望」と書いてファクシミリで申し込む

申込先・問い合わせ そうじや水辺の楽校 ☎080-11921-8223、Fax ☎0180-11921-8223

妊婦さん集まれ!
歯科保健プログラムと妊婦学級合同イベント

日時 10月18日(土)、午後1時30分～午後3時

場所 東公民館

対象・定員 市内に在住か、在勤の人。12人(定員になり次第、締め切り)

材料費 1000円

申込開始日 10月5日(日)

申込先・問い合わせ 東公民館 ☎0866-2995、月曜日は休館



分から3時30分まで

場所 総社市保健センター

内容 歯科医師の講話、歯科検診、妊婦体操、沐浴体験、助産師などによる相談

対象・定員 市内の妊婦とその家族。40組(定員になり次第、締め切り)

申込開始日 10月1日(水)

申込先・問い合わせ こども課母子保健係 ☎0866-8261

プロから学ぶ 家庭料理講座

欧風料理店オーベルジュの赤木省吾さんと、家庭で手軽にできる洋風ランチを作ります。

日時 10月23日(木)、午前10時から午後1時30分まで

場所 東公民館

対象・定員 市内に在住か、在勤の人。12人(定員になり次第、締め切り)

材料費 1000円

申込開始日 10月5日(日)

申込先・問い合わせ 東公民館 ☎0866-2995、月曜日は休館

収穫・料理教室

自分で収穫した野菜を使って、おいしく楽しくクッキング!

日時・場所・内容 ▼10月25日(土)、午前9時30分から正午まで。西部親子ふれあいプラザ。さつまいもの収穫体験 ▼12月7日(日)、午前9時から午後1時まで。総社市保健センター。さつまいもを使った料理教室

対象・定員 小学1年から4年生までで、2回とも参加できる児童。5人(応募多数の場合は、抽選)

参加費 500円(保険料込)

申込期間 10月1日(火)から8日

栄養委員による 男性のための料理教室

日時 10月28日(火)、午前9時30分から午後1時まで

場所 総社市保健センター

対象・定員 市内に在住の男性。30人

申込方法 住所、氏名(ふりがな)、小学校名、学年、連絡先をメールかファクシミリで申し込む

申込先・問い合わせ 「子育て王国そうじや」まちづくり実行委員会事務局 ☎・Fax ☎0866-5665、Eメール aia2002@mx6.kct.ne.jp 保育サポート「あ・あ」まで

子育て講演会

「子どもの心の理解と発達支援について」と題し、就実大学教授の村中由紀子さんが講演します。

日時 11月6日(木)、午前9時30分から11時まで

場所 総合福祉センター

対象 幼児期の子どもをもつ保護者や、子育て支援に関わっている人など

託児 定員20人。保険料1人100円。事前の申し込みが必要

申込方法 はがきに「子育て講演会」、郵便番号、住所、氏名、電話番号、託児希望の場合は「託児希望」、託児を希望する子どもの名前(ふりがな)と年齢を明記して申し込む

申込期限 10月23日(木)(必着)

申込先・問い合わせ 生涯学習課社会教育係 ☎0866-8362、〒719-1192 中央一丁目1番1号

吉備路再発見講演会

「備中高松城の水攻めー織田信長、豊臣秀吉の攻城戦を考えるー」と題して、滋賀県立大学人間文化学部地域文化学科の中井均教授が講演します。



日時 10/23(木) 13:10～16:00

場所 講演：備中国分寺(集合)
現地見学：高松城址(バス移動)

定員 50人(申し込み多数の場合は、抽選)

申込方法 郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入して、はがきかファクシミリまたは、Eメールで申し込む。1通につき1人まで

申込期限 10月14日(火)(必着)

申込先・問い合わせ 県立博物館を誘致する会 ☎0866-1122、Fax ☎0866-9699 〒719-1131 中央六丁目9番108号、Eメール scci@kibiji.ne.jp、総社商工会議所内)

総社芸術祭 2015

R&Bジョイフル・コンサート ～吉備から発信する日本の心～ 赤と黒を題材にした詩、唱歌や童謡の歌い手募集

R&Bジョイフル・コンサート ～吉備から発信する日本の心～は、総社芸術祭の事業の一つで来年5月6日、市民会館で開催。このなかで披露する詩と、ステージで童謡や唱歌を合唱する歌い手(ジュニア部門・一般部門)を募集しています。

応募方法 「赤と黒」をテーマにした作品で、1人3編まで。字数は自由。作品に氏名、住所、年齢、電話番号を明記して総合文化センターまで持参か郵送

申込期限 11月30日(日)

歌い手 活動内容 コンサートでは唱歌・童謡などを歌う。10月中旬以降の土曜日の午後練習を行う

申込方法 申込書に必要事項を記入し、総合文化センターに持参か郵送。10月12日(日)まで

申込先・問い合わせ 総社芸術祭実行委員会事務局 ☎92-3491、〒719-1131 中央三丁目1-102、総合文化センター内)

作品募集

短編動画コンテスト

3分程度の動画を募集し、コンテストを開催します。入賞した作品は、つなぎ合わせて1つの動画にし、2015年4月から5月に開催の「総社芸術祭」のなかで上映する予定です。

募集期間 10月1日(火)から平成27年2月6日(金)まで

応募資格 市内に在住か在勤、在学の個人または団体

テーマ 「総社市内で自慢できるものや大切に守られているもの」

応募規定 映像の長さ3分程度。DVD、DV、BDへ録画したものを提出。テロップ、BGMは挿入しない。映像や音声に関連する著作権や肖像権、第三者とのトラブルなどのないもの。学校や職場を単位とした応募も可能

応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、データとともに提出。詳細は市ホームページへ掲載

総社芸術祭 2015



申込先・問い合わせ 商工観光課観光プロジェクト係 ☎0866-8277

総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎0866-92-8200

募集

そうじや子ども大学 三世交代交流イベント

岡山県立大学の学生や職員といっしょに、ヨウ素を使ってクリスマスツリーを作ったり、カード遊び、ダンスなどを行います。

日時 10月26日(日)、午前10時から正午まで

場所 岡山県立大学

対象・定員 親子50組。定員になり次第、締め切り

申込開始日 10月5日(日)

申込方法 住所、氏名(ふりが)

な)、小学校名、学年、連絡先をメールかファクシミリで申し込む
申込先・問い合わせ NPO保育サポート「あい・あい」(☎・Fax ⑨ 5665、Eメール aia2002@mx6.kctn.jp)

市民提案型事業 中間報告会

平成26年度総社市市民提案型事業の採択団体(6団体)が、これまで行ってきた事業の進捗状況や事業の成果、課題などを発表。団体同士、市民の皆さんとの情報共有や意見交換を行います。

日時 10月8日(水)、午前9時から10時まで

ら10時まで

場所 市図書館

発表団体・事業内容 ▼特定非営利活動法人吉備野工房ちみち・地域が育てる子育ての基盤づくり事業 ▼NPO法人 母子サポートあおぞら・困り感を持つ親子が支援を受けるための意識づくり事業 ▼英PLAY・現場からのグローバル人材育成活動 ▼昭和地区社協子育て支援部会・五つ星学園子ども祭 ▼総社市有機農業推進協議会・有機農業推進&有機農産物消費拡大プログラム ▼秦歴史遺産保存協議会・謎の王陵「秦の郷」歴史遺産現地探求ガイド事業

問い合わせ 人権・まちづくり課 国際・交流推進係 (☎ ⑨ 8242)

市営住宅の入居者募集住宅

募集住宅 市成住宅1戸(家族向け)、浅尾住宅1戸(家族向け)
申込期間 10月1日(水)から15日(水)まで
入居予定日 11月4日(火)

その他 市営住宅で、犬や猫などのペットは飼育できません
申込先・問い合わせ 建築住宅課 営繕住宅係 (☎ ⑨ 8287)

ゆずります in 日曜ふれあい市 開催!!

日時 10月19日(日)
7:00 展示(受け付け開始)
7:30~9:30 順次持ち帰り(希望者多数の場合は抽選)

場所 市役所駐車場

生活用品交換銀行に登録されているまだ使える品を、「神が辻日曜ふれあい市」で展示。希望者に無料で提供します。気になる品を実際に見て、持ち帰ることができます(大型家具や大型電化製品は展示しません)。同時に臨時「雑がみ回収所」を開設。持ち込んだ雑がみを市指定ごみ袋と交換できます。※当日、不用品の持ち込みはできません。内容は変更する場合があります。



内容 食器、衣類、おでん鍋、スーツケース、チャイルドシート、ベビーバスなど

問い合わせ 環境課美化推進係 (☎ ⑨ 8338)

◆生活用品交換銀行

ゆずります 浮輪、ベビーバス、ベビージム、トミカのおもちゃ、就実高校鞆、パチンコ台、介護用トイレ、木炭、おでん鍋、食器、掛け布団、こたつ、洗濯機、介護用ベッド、3人掛けソファ、大人用三輪自転車、炊飯器、ランドセル、スーツケース、カッターシャツ、ベッド、電気式生ごみ処理機、総社西中男子体操服、男性用肌着、ジュニアシート、チャイルドシート、幼児用歩行機、IHコンロ、学習机、椅子

もとめます 大人用自転車、パソコン、ワープロ、冷蔵庫、三面鏡、整理たんす、二段ベッド、ベビーベッド、二層式洗濯機、2人掛けソファ、ギター、剣道道具一式、冷凍庫、リュックサック、自転車用チャイルドシート、田植え機、幼児用自転車、山手小女子制服・体操服・体育館シューズ、常盤小男子制服・体操服、本棚、3人掛けソファ、ピアノ、女性用冬服

掲載までに交渉が成立する場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ 環境課美化推進係 (☎ ⑨ 8338)

介護予防サポーター養成講座

運動器の機能向上や口腔ケア、ノルディックウォーキング(二本のポールを持つての歩行)を学びます。

日時 11月4日(火)、10日(月)、13日(木)、21日(金)、26日(水)、12月2日(火)

いずれも午後1時30分からおおむね2時間。全6回

場所 市役所西庁舎301会議室

対象・定員 おおむね65歳までの人。50人

その他 運動の出来る服装で参加。ノルディックウォーキングの実施日には、貸しポール代300円が必要

申込先・問い合わせ 介護保険課 介護予防係 (☎ ⑨ 8244)

キャラバン・メイスト養成講座

認知症サポーター養成講座の講師となるキャラバン・メイストの養成講座を行います。

参加者募集

そうじや吉備路ウォーキング大会

秋の吉備路を巡る4コースを設定。秋景を楽しみながら歩きます。

■雪舟の里コース(20km) 宝福寺や砂川公園などを巡る。定員200人

■古代ロマンコース(10km) 作山古墳やこうもり塚古墳などを巡る。定員300人

■池イケコース(5km) 明治池や地頭部池などを巡る。定員300人

■ファミリーコース(1.5km) 角力取山古墳などを巡る。定員200人

日時 11月2日(日)、午前9時30分から。少雨決行

集合場所 山手公民館駐車場

参加費 1000円(小学生は300円、未就学児は無料)、当日申し込みは1200円

申込方法 市役所、各支所、各公民館などに備え付けの所定の郵便振替用紙に必要事項を記入し、郵便局で参加料を振り込む。山手支所と各公民館では、参加料を添えて直接申し込むことができる

※いずれのコースも小学生以下の子どもが参加する場合は、保護者か成人の引率者の参加が必要です。

申込期限 10月15日(水)

問い合わせ そうじや吉備路ウォーキング大会実行委員会事務局 (☎ ⑨ 1241、山手支所内)



吉備の里ふれあいウォークラリー

新本小学校グラウンドを発着とした約5kmのコースを、3人から5人のチームでクイズやゲームをしながら歩き、得点を競います。

日時 11月3日(祝) 午前9時30分から午後2時ごろまで。受け付けは新本小学校で午前9時から9時30分まで。小雨決行

定員 80組(先着順。小学生以下の子どもだけのチームには、大人が1人加わること)

参加費 1人200円(保険料含む。当日受け付け時に集金)

持参品 弁当、水筒、筆記用具、リュックサック、タオル、敷物、バインダー

申込方法 はがきか市内小学校を通して配布の用紙に、チーム名、チーム全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入して申し込む

申込期限 10月20日(日)

■運営スタッフ募集

このイベントの準備や手伝いができる人(ボランティア)を20人程度募集しています。希望する人は、住所・氏名・連絡先を電話かファクシミリで申し込んでください。

日本レクリエーション協会公認の「レクリエーション・インストラクター」の資格取得中の人は、現場実習の単位となります。

募集期限 10月20日(日)

申込先・問い合わせ 生涯学習課 社会教育係 (☎ ⑨ 8362 Fax ⑨ 8397 〒719-1192 中央一丁目1番1号)

在京「総社の会」

在京、「総社の会」は、首都圏に在住か在勤の総社市出身者やゆかりの人で構成された、ふるさと総社の発展を目的とする会です。

11月10日(日)、午後6時30分から都内の都市センターホテルで総会を開催します。参加希望の人はお知らせください。

申込先・問い合わせ 秘書室 (☎ ⑨ 8215)

日時 10月20日(日)、午前9時30分から午後4時30分まで

場所 総合福祉センター

対象・定員 次のいずれかの要件を満たし、年間3回以上講座の講師を、原則ボランティアの立場で行える人 ▼認知症介護指導者養成研修修了者 ▼認知症介護実践リーダー研修修了者 ▼認知症の人を対象とする家族の会会員 ▼認知症の基礎知識があると市が認める人。30人(定員になり次第、締め切り)

申込方法 氏名、住所、連絡先、年齢、所属などを、電話かファクシミリで申し込む

申込先・問い合わせ 介護保険課 介護予防係 (☎ ⑨ 8244、Fax ⑨ 8607)

総社市役所
〒719-1192
総社市中央一丁目1番1号
☎0866-92-8200

募集

郷土史講座

幕末に玉島を戦火から救った熊田恰の郷土史講座を開催します。
日時 11月8日(土)、午前10時から11時30分まで
場所 市図書館
対象・定員 市内に在住か通勤の人で、高校生以上。50人(定員になり次第、締め切り)
申込期間 10月1日(火)から31日(金)まで
申込先・問い合わせ 市図書館 (☎04422)

郷土史野外講座

三輪丘陵の墳丘墓・古墳を巡る野外講座を行います。
日時 11月21日(金)、午前9時から正午まで。少雨決行
対象・定員 市内に在住か通勤の人で、高校生以上。30人(定員になり次第、締め切り)
申込期間 10月1日(火)から11月16日(日)まで
その他 歩きやすい服装で、午前9時までに市図書館南駐車場に集合
申込先・問い合わせ 市図書館

歴史・文化探訪教室

備中高松城水攻めをテーマに、備中高松城址や水攻めの築堤跡など、ゆかりの場所を探訪します。
日時 11月7日(金)、午前9時から午後3時30分まで
集合場所 中央公民館東側駐車場に午前9時までに集合
対象・定員 市内に在住か、通勤の人で、高校生以下を除く。32人(定員になり次第、締め切り)
その他 歩きやすい服装で参加
申込方法 参加費2700円(昼食代ほか)を添えて、直接中央公民館へ申し込む
申込開始日 10月1日(火)
申込先・問い合わせ 中央公民館 (☎04422)

総社(宮)を訪ねる

総社(宮)や、ゆかりの寺社などを訪ねて、「総社(宮)」の縁起や由緒などに触れます。
日時・場所 ▼10月26日(日) 備中国総社宮・備前国総社宮とゆかりの地 ▼11月8日(土) 美作国総社宮・加茂郷総社宮とゆかりの地
対象・定員 市内に在住か通勤の人

女性のスキルアップパソコン教室

ワードの基礎、応用、図や写真の取り込みなどを学びます。
日時 10月21日(火)から24日(金)まで。いずれも午後1時30分から4時まで
場所 中央公民館
対象・定員 市内に在住か、通勤の女性で、ノートパソコンを持参できる人。20人(申し込み多数の場合は、抽選)
受講料 1000円
申込方法 往復はがきに、住所氏名、電話番号、持参するパソコンのOSを記入して申し込む
申込期限 10月7日(火)必着
申込先・問い合わせ 市婦人協議会事務局 (☎08362、〒719-1192 中央一丁目1番1号、生涯学習課内「女性のスキルアップのためのパソコン教室」係)

新規高卒者等就職フェア

日時 11月4日(火) 13:30～15:00 (受付14:30まで)
場所 総合福祉センター
対象 平成27年3月に高等学校を卒業予定の人、高等学校卒業後3年以内の既卒者
申し込み 高校生は学校を通じて、既卒者は市ホームページから申し込んでください

パート就職面接会

日時 10月27日(月) 13:30～15:30 (受付15:00まで)
場所 総合福祉センター
対象 パートを希望する求職者(特に制限なし)
申し込み 必要なし(入退場自由) 面接会参加者は履歴書を持参

※参加する市内企業は決まり次第、市ホームページに掲載します。 総社市高校就職フェア 検索
申込先・問い合わせ 商工観光課商工労政係 (☎08276)

SOJAイルミネーション2014 出展作品募集

12月1日(月)から24日(水)までの間、総社駅前などを彩る「SOJAイルミネーション2014」の作品を募集します。テーマは自由。自慢の作品で通りを彩りませんか。

対象者 個人、団体、事業所
出展条件 総社駅前から国道429号までの区間に設置。設置から撤去まで各自で負担。詳細は市ホームページに掲載しています
申込方法 10月31日(金)までに、SOJAイルミネーション実行委員会事務局へ申し込む

関連イベント 「こたつ100個ライブ」を12月20日(土)開催

申込先・問い合わせ SOJAイルミネーション実行委員会事務局 (☎08276、商工観光課内)

国保1万円キャッシュバック いよいよ1万円支給対象世帯が決定!

「国保1万円キャッシュバック」は、積極的に健康の推進に努めた世帯に、総社市国民健康保険健康推進奨励金として1世帯当たり1万円を支給する制度。平成25年度からスタートし、今年度も実施中です。

いよいよ、初めての1万円支給対象が決定。対象となった世帯に、10月上旬までに支給通知書を送付します。支給対象となっていると思われる世帯で、支給通知書が届かない場合は、10月31日(金)までに、市民課保険年金係へお問い合わせください。

【支給対象】 次の3つの要件を満たす、総社市国民健康保険加入世帯です。

- ①年度中(4月1日から3月31日まで)に、被保険者が保険診療を受けていない
- ②①の期間で、40歳以上の被保険者(特定健康診査の対象者)がいるときは、対象者全員が特定健康診査を受けている
- ③国民健康保険税を完納している

特定健康診査

問い合わせ 事業の内容 市民課保険年金係 ☎08257
特定健康診査 健康づくり課健康増進係 ☎08259

再開します! セントラルロビーカフェ

「セントラルロビーカフェ」が、9月30日(火)から約2か月間、市役所中庭で再開されます。

カフェは、市内の障がい者就労支援事業所のNPO法人のぞみ、NPO法人あゆみの会、一般社団法人グリーンファームが週に1回ずつ、日替わりで開店。カレーライスや焼きたてのパン、パスタなどが販売されますので、皆さん、ぜひ足を運んでみてください。

営業時間は、午前11時から午後2時まで。

問い合わせ 福祉課障がい福祉係 (☎08269)

相談

▶無料登記相談

10月1日(水)、午前10時から午後3時まで。市役所2階会議室。

土地の境界のトラブル、土地・建物の登記に関する事を土地家屋調査士、司法書士が相談を受けます。

問い合わせ 人権・まちづくり課人権啓発係(☎⑨ 8253)

▶不動産無料相談

10月9日(木)、午前10時から正午までと、午後1時から3時まで。市役所2階会議室。

岡山県宅地建物取引業協会相談員による、不動産の賃貸借・売買などに関する相談。

申込先・問い合わせ 人権・まちづくり課人権啓発係(☎⑨ 8253)

▶びあサロン

10月16日(木)、午前10時から正午まで。働く婦人の家。

悩みの共有の場。ハンドマッサージ体験あり。定員5人。お茶代100円が必要。

申込先・問い合わせ 働く婦人の家(☎⑨ 1180)

▶年金相談

10月23日(木)、午前9時30分から午後0時30分まで。総合福祉センター。

国民年金や厚生年金の給付の相談。10月22日(水)までに予約が必要。

申込先・問い合わせ 倉敷東年金事務所(☎ 086-423-6156)

▶無料法律人権行政相談

11月5日(水)、午後1時30分から4時30分まで。西庁舎301会議室。

相談員は、弁護士(要予約。年度内に1人1回まで利用可)、司法書士、人権擁護委員、行政相談委員。弁護士への予約受け付けは、10月15日(水)から開始し、定員になり次第、締め切り。弁護士以外への相談は、当日午後3時30分ごろまで会場前で受け付けます。

申込先・問い合わせ 人権・まちづくり課人権啓発係(☎⑨ 8253)

▶無料巡回法律相談

11月12日(水)、午前10時から正午までと、午後1時から3時まで。西庁舎301会議室。

相談員は、弁護士(要予約。年度内に1人1回まで利用可)。予約受け付けは10月15日(水)から開始し、定員になり次第、締め切り。

申込先・問い合わせ 人権・まちづくり課人権啓発係(☎⑨ 8253)

- 休日の当番医
内科系・外科系と歯科
- 夜間急病診療
- 夜間などの時間外に緊急の診療が必要なとき
- 水道修繕当番



歯科 当番医

診察時間 9:00~12:00

月日(曜)	医療機関名・所在地・電話番号
10月5日(日)	タナベ歯科医院 中央二丁目 ☎93-6480
10月12日(日)	高橋歯科医院 久代 ☎96-0118
10月26日(日)	小西歯科医院 中央二丁目 ☎93-4178
11月2日(日)	高木歯科医院 真壁 ☎93-6710

水道修繕当番

【待機時間 8:00~17:00】

月日(曜)	修繕工事店	電話番号
10月4日(土)	(株)カザケン	☎90-0777
10月5日(日)	浅沼建設工業(株)	☎99-1351
10月11日(土)	(有)秋山設備	☎93-1331
10月12日(日)	(株)エイゼン社	☎93-2761
10月13日(祝)	(株)エンスイ工業	☎92-4859
10月18日(土)	広成工業(有)総社営業所	☎93-8029
10月19日(日)	(株)カザケン	☎90-0777
10月25日(土)	浅沼建設工業(株)	☎99-1351
10月26日(日)	(有)秋山設備	☎93-1331
11月1日(土)	(株)エイゼン社	☎93-2761

■平成26年8月分の市長交際費

支出の種別	件数	金額
お供え	2件	10,000円
お祝い	0件	0円
お見舞い	0件	0円
会費	3件	20,432円
その他	1件	5,000円

■家庭ごみ量の比較(平成25年度比)

平成26年8月 平成25年8月 差し引き
1132トン - **1152トン** = **△20トン**
 収集と直接搬入の合計数字です。ただし、資源ごみは除いています。
1.8%減量
 ごみ袋料金有料化前の平成17年度比では30.4%減でした



内科・外科 当番医

■吉備医師会(☎93-5976) ■救急☎119

日曜・休日

診察時間 9:00~17:00

月日(曜)	医療機関名・所在地・電話番号(担当の薬局名)	
	外科系	内科系
10月5日(日)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361	あさのクリニック 中央二丁目 ☎93-8808
10月12日(日)	谷口レディースクリニック 真壁 ☎94-3300	平川内科クリニック 久代 ☎96-2002
10月13日(祝)	原田整形外科医院 井手 ☎94-8881 (すみれ薬局)	佐藤医院 清音上中島 ☎93-1606
10月19日(日)	薬師寺慈恵病院 総社一丁目 ☎92-0146 (きび薬局)	旦医院 美袋 ☎99-1120
10月26日(日)	森下病院 駅前一丁目 ☎92-0591	角田医院 中央三丁目 ☎93-1288
11月2日(日)	泉クリニック 小寺 ☎94-5050	パーク統合クリニック 駅前二丁目 ☎92-3661

小児救急医療電話相談 #8000

■平日は午後7時から午後11時まで。それ以外は午後6時から午後11時まで

当番医が急に変更になることがありますので、【音声ガイダンス ☎⑨ 1998】で確認をしてください



夜間

診療日 月曜日・水曜日・金曜日
 診察時間 19:00~21:00

月日(曜)	医療機関名(担当の薬局名)・所在地・電話番号
10月1日(水)	友野内科医院(ほのほの薬局) 富原 ☎92-8822
10月3日(金)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361
10月6日(月)	みやした内科医院(サカ工業局) 真壁 ☎95-2860
10月8日(水)	旦医院 美袋 ☎99-1120
10月10日(金)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361
10月15日(水)	みやした内科医院(サカ工業局) 真壁 ☎95-2860
10月17日(金)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361
10月20日(月)	みやした内科医院(サカ工業局) 真壁 ☎95-2860
10月22日(水)	やまもと医院(みわ薬局) 三輪 ☎93-7773
10月24日(金)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361
10月27日(月)	みやした内科医院(サカ工業局) 真壁 ☎95-2860
10月29日(水)	くにとみクリニック 門田 ☎92-0255
10月31日(金)	長野病院 総社二丁目 ☎92-2361
11月5日(水)	杉生クリニック(かえで薬局) 三須 ☎92-0252

曜日を問わず 診療ドクター杉生
 対応(内科のみ) 門田 ☎92-5771 (事前連絡が必要)



夜間などの時間外に緊急の診療が必要なとき

●救急告示病院一覧

医療機関名	所在地	電話番号	医療機関名	所在地	電話番号
森下病院	駅前一丁目	☎92-0591	薬師寺慈恵病院	総社一丁目	☎92-0146

※必ず事前に電話で医療機関の受け入れ態勢を確認してください。
 ※医療機関の状態により、対応できないことがあります。小児については、外科系のみ対応となります。
 ※市外の救急告示病院も利用可能ですので、事前連絡の上、利用してください。

■匂いが付いた紙類に注意!

洗濯用洗剤の容器は雑がみではありません。容器に付着している匂いが、再生される工程で新しい紙にうつって品質が落ちてしまい、リサイクルに適さないからです。この他にも、匂いが付着している紙類には注意し、燃やせるごみとして出してください。



平成26年4月から8月までに、市指定ごみ袋と交換に持ち込まれた雑がみの重量と人数の累計です
45.9トン
8327人
 目指せ100%リベンジ
雑がみ回収

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



皆さんいっしょに楽しみましょう

総社ブラジリアンコミュニティ&インターナショナルフレンズは、ブラジルやペルー、中国、フィリピンなどの外国人が集まり交流する団体です。日本人との情報交換や、市内外でのイベントで、ダンスや料理などブラジル文化を中心に紹介し、多文化共生の推進に取り組んでいます。

10月4日(土)、総社市地域コミュニティ連絡協議会と共催で、多文化共生イベント「総社インターナショナルフエスタ」をカミガツジプラザで盛大に開催します。このイベントでは、ブラジル、フィリピン、日本

の創作ダンス、和太鼓の披露や、ブラジル、ペルーなどの料理が食べられる屋台、綿菓子、ポップコーンの販売、餅やお菓子を投げる餅投げ、景品が当たるゲームコーナーも登場します。

異国の文化、音楽、食に触れながら、外国人と日本人の老若男女が国籍を越え、交流できる場です。ぜひ皆さん遊びに来てください！誰でもウエルカム。きっと楽しい時間を過ごすごとができますよ！

(総社ブラジリアンコミュニティ&インターナショナルフレンズ)

吉備野工房ちみちは、その人だけの経験や想いによって培われた「一人一品(One Person One Specialty)」を披露してもらい、幸せの輪を広げたいと活動しています。

本年度は新たな取り組みとして、天満屋ハピータワーリブ総社店で「一人一品



前回の「一人一品展」出展の様子

展」を開催。11月3日(祝)には15人ほどがそれぞれの「一品」を披露します。また、市民提案型事業の採択を受け、子育て中の人を対象に「ワクワクする生き方とは？」というテーマで10月9日(木)に講演とお話会、10月23日(木)と30日(木)には「日々の気付きをもっと前向きに話してみたい」という人が少人数で集まる会を開催します。ぜひ足を運んでみてください。

一つひとつは小さな取り組みですが、これからも希望と笑顔の輪が広がるように活動していきたいと思っています。

(NPO法人 吉備野工房ちみち)

そうじやヘルシーメニュー認定第9号

**ピーチポークと季節野菜の
クリーミー豆乳鍋御膳**

定価 1650円(税込み) エネルギー 830kcal
たんぱく質 42.3g 脂質 26.1g
炭水化物 101.2g 塩分 2.9g

レストラン白煉瓦では、四季それぞれ旬の素材を生かしたメニューが並び、毎月期間限定でランチバイキングも実施中。

地元食材でいるんな料理を少しづつ「野菜いっぱい」の食事は、ちよっとせいたくな女子会など、おもてなしの場にもピッタリ。総社の味を召し上がれ!!

**サントピア
岡山総社**
しろれんが
レストラン白煉瓦

住所 総社市秦 1215 電話 0866-95-8811
営業時間
ランチ 11:30 ~ 14:30 (ラストオーダー 14:00)
ディナー 17:30 ~ 20:30 (ラストオーダー 20:00)
定休日 なし
※ヘルシーメニューは 10月1日(水)発売開始
前日までに要予約

そうじや!
ヘルシーメニュー募集
申込先・問い合わせ
健康づくり課健康増進係
(☎8259)



今ある御膳メニューをさらにヘルシーに!!
肉の量を控え、そのぶん野菜をたっぷり。前菜3種、ピーチポークと季節野菜のクリーミー豆乳鍋、マグロの山掛け、茶碗蒸し、漬物のほか、総社特産の赤米ごはんや、きびみどりアイスが付くなど、総社らしさがちりばめられた内容となっている。

地元秦地区の農家と契約し、規格外で市場には出荷できない野菜を積極的に使用。「地元の採れたて野菜ですから、形はふぞろいでも味は逸品」と安川料理長が太鼓判を押す。

! 栄養士認定のポイント
ボリウムたっぷりな野菜が印象的な今回のヘルシーメニューは、これからの季節にぴったりの豆乳鍋がメイン。野菜量は1日にとりたい350グラムの6割以上!

鍋の野菜はリボン状に薄くスライスすることで、おしゃれ、かつボリウム感ある盛り付けに。そして火の通りも早くなるというからまさに一石二鳥。

豆乳をベースに白味噌などをブレンドした料理長特製のだしは、濃厚でありながら塩分控えめで、素材の味を生かす味付けになっている。スープを全て飲んで2.9グラムというから驚きです。



人口・世帯数 (平成26年9月1日現在)
人口 67,797人(前月比-2人)
(うち外国人登録717人 前月比-10人)
男 32,964人(前月比-2人)
女 34,833人(前月比±0人)
世帯数 25,601世帯(前月比+8世帯)

市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。
このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び
明るく家庭をきずきましょう。
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ

サントピア岡山総社ランチバイキング無料券が当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじや』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q1 健康づくり事業に参加するともらえるポイントを、3ポイントためて応募すれば、抽選で豪華賞品が当たる取り組みは、「そうじや健康○○○○○○」

【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人にサントピア岡山総社ランチバイキング無料ペアチケットを贈ります。

【応募期限】 10月31日(金)
【8月号の答え】 9月2日
【8月号の当選者】 小坂田睦子さん(泉)、松尾千里さん(八代)



【応募先】 総社市役所企画課 〒719-1192 中央一丁目1番1号
☒ kikaku@city.soja.okayama.jp

[応募総数 32件]

吉備の魅力に触れ次世代に伝える

総社の観光とその魅力を体験し、学ぶ「総社観光大学」が、8月21日から24日までの4日間開学。修了した24人が、自らの体験をもとに総社のよさを広める伝道師「総社観光ナビゲーター」となり、巣立っていきましました。



土器や熱した石を使って古代食を再現。イノシシ肉の石焼きや、赤米ご飯、蘇（古代のチーズ）など8品を作り、実食した

岡山県立大学を主会場に開かれた「総社観光大学」は、総社の観光地や歴史・文化に触れ、理解を深め、総社の魅力を全国に発信する伝道師「総社観光ナビゲーター」を育成するもの。民俗学者の神崎宣武さんが、「古代吉備のロマン学」をテーマに17のプログラムを設定しました。神奈川県や三重県をはじめ、市内外から24人が参加。吉備国際大学の守安收教授、民俗学者の加原奈穂子さん、倉敷芸術科学大学の濱家輝雄教授らの講義をはじめ、座禅や染物、古代食作りなどの体験、鬼ノ城や備中国分寺など市内の観光地の見学、総社を舞台にし



総社観光大学プロデューサー 神崎 宣武 さん

民俗学者 / 東京都台東区
古代の文化や歴史がなぜ必要か。私たちは、先祖のおかげで今がある。先祖からつないできた力をどうするか。この総社観光大学で、古い時代からつないでいる何かを感じてほしい。そして、さまざまな表現方法で次の世代に伝えていくことが、私たちの役割だと思う。

総社観光プロジェクト実行委員会は、総社の魅力が次世代へも伝わっていきう、今後も伝道師の育成に取り組んでいきます。
問い合わせ 商工観光課 観光プロジェクト係 (☎ 8277)

宝福寺の座禅堂で座禅体験をする受講者



総社観光ナビゲーターに仲間入り



村川晃 / 神奈川県
歴史が多い総社の魅力を感じることができて、とても満足している。



笹川豊司 / 倉敷市
備中神楽の「吉備津」が印象に残っている。総社のよさを伝えたい。



小橋武史 / 総社市
次世代の人に、総社の魅力を正しく、広く伝えたい。



古川寿一 / 倉敷市
吉備の文化は、歴史の重みが大いことを学ぶことができた。



横溝呂采 / 岡山市
吉備文化の成立と繁栄を学ぶことができた。もっと勉強したい。



池田優花 / 岡山市
まだまだ知りたいことがたくさんあるので、また総社に来て学びたい。



國府真里 / 総社市
県外の人に総社に来てもらい、さまざまな所を紹介したい。



藤岡克志 / 総社市
古代食の再現が一番印象に残っている。吉備の古代文化を伝えたい。



吉田八束 / 総社市
あらためて、生涯己のなすべき人生を歩む決意ができた。



吉田勝江 / 総社市
自分の地元の人に伝え、総社に足を運んで体感してもらいたい。



加藤宏明 / 三重県
4日間で総社の魅力をたくさん学ぶことができ、自身の為になった。



香西尚美 / 総社市
近所の人や知人に講義内容を話し、まずは大学入学を勧めたい。



板野浩子 / 総社市
今回の経験を生かし、ボランティアガイドができればと思う。



板野宏子 / 総社市
もっと総社のことを知りたいと思ったので、来年も参加したい。



小西裕子 / 総社市
今回学んだ吉備文化の魅力や、まずは家族や友人に伝えたい。

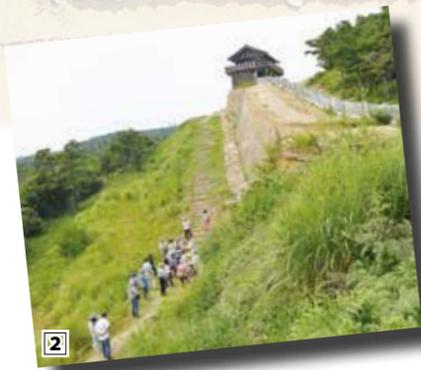


荒井泰博 / 総社市
観光大学で学んだことを、自らの職業に生かしたい。



笠岡真琴 / 岡山市
観光のことを聞かれたら、自信をもって答えられるようになりたい。

他7人



① 宝福寺の三重塔の前で、受講生と神崎さんと記念撮影 [8/21] ② 鬼ノ城見学。壮大な景色に、受講生は心を奪われていた [8/23] ③ 和紙の染色の体験講座。一人ひとりオリジナルのうちわを作成した [8/22]



③

①

子育て王国そらじや



インタビュー
Interview

輝いている人

印象に残る音を届け
聞く人を幸せにしたい

第37回全日本アンサンブルコンテストに出場し、クラリネット四重奏で金賞を受賞したのが本澤姫菜子さん（明誠学院高3年）と槇野晴香さん（同校2年）だ。コンテストでは、他市出身の二人を加えた四人で演奏。個性を生かした音色が一つに重なり、金賞の栄冠に輝いた。「初の全国の舞台で金賞がとれてびっくり。うれしかった」と振り返る本澤さん。槇野さんも「悔いなく演奏できて満足」と笑みを浮かべる。

二人は総社東中吹奏楽部出身。意外にも「吹奏楽をやるうとは思ってたなかった」と声をそろえる。顧問の先生のスカウトや、先輩からの勧誘があり始めたという。何となく始めたが、中学1年のときにクラリネット八重奏で県大会を1位通過し、「吹奏楽って楽しい」と目

覚めた本澤さん。中学2年のとき、アンサンブルのメンバーに選ばれ「自信がついた」という槇野さん。評価されたことがきっかけで、吹奏楽の魅力にとりつかれた二人。お互いを信頼し、足りない部分を補い合いながら、切磋琢磨している。

「少人数だからごまかせない」と、アンサンブルの難しさであり魅力話す。自分の音に満足できず、アンサンブルに陥っては乗り越えるを、何度も繰り返すとも。

今後は、「音大に進学、ドイツ留学を経験し、オーケストラに入りたい」と本澤さん。「これからも音楽に携わっていききたい」と槇野さん。それぞれの夢は膨らむ。「印象に残る音を届け、聞く人を幸せにしたい」と音に込める思いを語る二人。理想の自分の音を追求し、クラリネットを吹き続ける。

本澤 姫菜子 さん（三須）
槇野 晴香 さん（総社）

全日本アンサンブルコンテストで金賞を受賞した

知っておきたい
幼稚園
預かり保育



山手幼稚園の預かり保育。人口増加地域のため、市内で最も利用者が多く、20人を超える園児が利用する。午後3時ごろにはみんなが楽しみにしているおやつ時間となる

- ◆対象 実施園に在籍する園児のうち、預かり保育を希望する4歳児と5歳児
- ◆条件 保護者が家事以外で就労している場合。または、保護者や家族が定期的な通院・看護・介護などを行っている場合
- ◆時間 幼稚園の教育時間終了後から午後5時まで（幼稚園の教育終了時間は、弁当のない日が午前11時45分ごろ、弁当のある日は午後2時ごろ）。なお、土曜日、夏・冬・春の長期休業中は実施していません ※預かり保育の園児は、毎日弁当が必要となります。
- ◆実施園 総社幼稚園、井尻野幼稚園、総社北幼稚園、常盤幼稚園、山手幼稚園
- ◆定員 各園20人（10人に満たない場合、実施しないことがあります）



常盤幼稚園の預かり保育。毎週金曜日は、外で自分の上履きを洗っている。家庭でできるお手伝いが習慣になる

- ◆利用料 【通年】 月額 6000円 ※おやつ代が別途必要です。 【一時】 弁当のある日 1日400円 弁当のない日 1日800円
- ◆申込方法 実施園に直接申し込む
- ◆問い合わせ 学校教育課（☎ 8358）

総社の野菜を使った
学校給食 おすすめレシピ



- スラッピージョー
- 材料（4人分）
 - コッペパン…4個 ●水煮インゲン豆…40g
 - 豚ひき肉…140g ●ニンジン…1/4本 ●タマネギ…1/2個
 - 塩…少々 ●こしょう…少々 ●サラダ油…小さじ1
 - パン粉…小さじ2 ●マスタード…小さじ1
 - 調味料…砂糖=小さじ1、トマトケチャップ=大さじ3、デミグラスソース=小さじ4、コンソメ=1個、ウスターソース=小さじ2、赤ワイン=小さじ1
 - 作り方
 - ①水煮インゲン豆は、さっと洗う。調味料はまぜておく。
 - ②ニンジン、タマネギはみじん切りにする。
 - ③フライパンにサラダ油をしき、豚ひき肉、塩、こしょうを入れて炒める。
 - ④③に、ニンジン、タマネギを入れて、タマネギが透きとおるまで炒める。
 - ⑤調味料を入れて、味をつける。
 - ⑥⑤にインゲン豆、パン粉、マスタードを入れて仕上げる。
 - ⑦できた具材を切り込みを入れたコッペパンに挟む。
- その他の献立 牛乳 コンソメスープ セタゼリー

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、広報そうじゃ編集部（企画課）までご一報ください。自薦・他薦は問いません。



総社市消防長から表彰状と記念品が贈られた、中村葵さん、川原信一さん、河合沙也香さん（写真左から）。3人は、「助かって本当によかった」と話した

尊い命を救った3人をたたえる

総社市消防長表彰

総社駅井原鉄道ホームで発生した救急現場で人命救助にあたり、傷病者の生命を救った功績をたたえ、総社市消防長が8月11日、中村葵さん（真壁）、川原信一さん（倉敷市）、河合沙也香さん（井原市）の3人を表彰しました。

駅舎付近にいた中村さんが、助けを求める傷病者の妻の声に気づき119番通報。河合さんが胸骨圧迫による心肺蘇生処置、川原さんがAED（自動体外式除細動器）を使用して救命処置を行い、1人の尊い命を救いました。

佐田消防長は、「迅速で的確な行動が人命救助につながった」と称えました。

総社市内で一般の人がAEDを使用し、傷病者の命を助けたのは初めての事です。

ミニフォト

憧れの消防車を描く



熱心に消防車を描く子ども

9月6日、消防写生大会が消防庁舎グラウンドで行われ、市内の幼稚園児や小学生など約200人が参加しました。はしご車や救助工作車などを絵の具やクレヨンを使って描写。憧れの消防車に思いを膨らませていました。

障がい者の自立に理解を



心を一つにして合唱

知的障がい者の保護者らでつくる「手をつなぐ育成会」の岡山県大会が8月31日、市民会館などで開催されました。関係者ら約900人が参加。障がい者が自立し、安心して暮らせる地域づくりを誓いました。

石と我慢比べ



力の限界に挑む参加者

総社宮で8月24日、持ち上げる石の重さを競う力石総社が開催され、子どもから大人までの力自慢約200人が力量を競いました。重たい石を持ち上げるたびに起こる歓声に参加者は奮起し、自分の限界に挑んでいました。

100歳おめでとう



市長に祝福される石部さん

石部光子さん（原）が8月18日に満100歳の誕生日を迎えられ、19日に県と市から記念品が贈られました。庭の草取りが日課という石部さん。長寿の秘訣は自分の身の回りのことは自分ですることだそうです。

100歳おめでとう



市長と家族に祝福される遠藤さん

遠藤美榮子さん（小寺）が8月25日に満100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。内職でカニ捕り用の籠を製作していたという遠藤さん。長寿の秘訣は農業で体を動かしてきたことだそうです。

打楽器の楽しさに触れる



さまざまなたま音を奏でる

楽しい打楽器音楽会&ワークショップが9月7日、清音公民館で開かれました。パーカッショングループ「カールス・ルーエ」の演奏、指導により、約100人が打楽器に触れ、アンサンブルやサンバの演奏体験を楽しんでいました。

目指せ!ゆるキャラ全国50位以内

チュッピー総決起集会

昨年のゆるキャラグランプリで岡山県内1位（全国67位）になったチュッピー。今年ゆるキャラグランプリでのさらなる飛躍を誓おうと、9月2日からの投票開始を目前にした8月29日、市役所で総決起集会を行いました。

総社保育所の園児が踊りを披露し会場を盛り上げると、その光景に触発されたチュッピーが、人気映画『アナと雪の女王』のテーマ曲、「Let It Go」に合わせて軽快なダンスを踊りました。

チュッピーの決めポーズ「チュッピーちゅ」も初披露。全国50位内を目指すことを誓いました。



かわいい振り付けで見る人を笑顔にしたチュッピーのダンス

投票方法は、市ホームページトップにある「ゆるキャラグランプリ2014チュッピーに投票を!!」のバナーをクリックするか、右のQRコードからアクセス
市ホームページアドレス
<http://www.city.soja.okayama.jp/>
問い合わせ
企画課広報広聴係（☎8214）



カメラフォトニュース まちの話題



焼き上げたシュークリームの生地を確認する従業員

モンテール本格稼働

メディア向け内覧会

中原地内に完成した「モンテール総社工場」で、メディア向けの内覧会が8月26日に行われました。

内覧会では、製造ラインと直売店を公開。テスト稼働中の工場内では製造開始を目前に控え、従業員が機械の操作方法や、材料の配合などの作業工程の一つひとつ入念に確認していました。

製造された商品は、西日本各地のスーパー、コンビニに向けて出荷され、併設の直売店でも販売されます。

盤上での真剣勝負



碁石を打つ音が響く

老人クラブ夏季囲碁大会が8月29日、総合福祉センターで開かれ、市内の老人クラブの会員ら約60人が市長杯を競いました。参加者は、真剣な表情で碁盤を凝視。考えを張り巡らせ、慎重に次の一手を打っていました。

自然のなかでの貴重な体験



バランスをとり、カヌーをこぐ

日常生活から離れ、自然に囲まれて生活する自然サバイバル体験講座が9月6日と7日、維新小学校とそうじゃ水辺の楽校で行われました。市内の小学生16人が参加。テント張りやカヌー体験などにチャレンジしていました。

大自然を満喫



飯ごう炊さんで夕食をつくる

8月16日と17日の両日、鍾水キャンプ場（岡山市北区）で自然学校が開かれました。市内の小学生41人が参加。大自然のなか、飯ごう炊さんや池での水遊びといった普段できない体験を通し、友達同士の絆を深めていました。